

2019年11月13日
国立大学法人群馬大学
パイオニア株式会社
パイオニアスマートセンシングイノベーションズ株式会社

パイオニアスマートセンシングイノベーションズ株式会社と国立大学法人群馬大学
「あいち ITS ワールド 2019」において自動運転バスによるデモンストレーションを実施

パイオニア株式会社の連結子会社であるパイオニアスマートセンシングイノベーションズ株式会社(本社:東京都文京区、社長:高木晴彦、以下「PSSI」と国立大学法人群馬大学(所在地:群馬県前橋市、学長:平塚浩士、以下「群馬大学」)は、11月21日から名古屋市で開催される「あいち ITS ワールド 2019」において、自動運転バスの自動走行およびパイオニア製 3D-LiDAR センサーによる周辺検知のデモンストレーションを行います。

PSSIと群馬大学は、将来的な自動運転に関連するサービスの提供を視野に、パイオニア製 3D-LiDAR センサーと群馬大学が保有する自動運転バス車両を用いた実証実験を、2019年6月より行っています。この実証実験では、複数台の 3D-LiDAR センサーを自動運転バス車両に搭載し、さまざまな環境下における 3D-LiDAR センサーの周辺検知性能や、そのデータを活用した物体認識アルゴリズムについて評価、検証を行います。そこで得られた検証結果については、2020年以降の本格的な量産を目指しているパイオニア製 3D-LiDAR センサーおよびアルゴリズムの開発へフィードバックする予定です。

「あいち ITS ワールド 2019」において行うデモンストレーションでは、イベント会場の駐車場で自動運転バスによる自動走行を体験いただくとともに、パイオニア製 3D-LiDAR センサーで周辺を検知する様子を車内のディスプレイでご覧いただけます。併せて、会場内の群馬大学ブースでは、パイオニア製 3D-LiDAR センサーをはじめ、自動運転に関連するさまざまな技術を紹介します。



【群馬大学の自動運転バス車両に搭載されたパイオニア製 3D-LiDAR センサー】

<自動運転関連の取り組み>

■パイオニアスマートセンシングイノベーションズ株式会社

パイオニアの自動運転関連事業を承継する会社として、2019年10月1日に設立されたPSSIは、高性能で小型かつ低コストなMEMSミラー方式の3D-LiDARセンサーの開発を進め、2020年以降の本格的な量産を目指しています。同時に、3D-LiDARセンサーを活用した高精度な「物体認識アルゴリズム」および「自車位置推定アルゴリズム」「周辺環境情報の差分抽出アルゴリズム」の開発も行っています。

URL: <http://autonomousdriving.pioneer/ja/>



■群馬大学

次世代自動車産業振興に資する産学官金連携イノベーションの拠点形成を目指し、2016年12月に「次世代モビリティ社会実装研究センター」を設立。関連分野の企業や自治体との連携・協力関係のもとに、地域社会に根付く自動運転による移動サービスの創出に向けた研究と、社会実装を目指した活動を進めています。

URL: <http://crants.opric.gunma-u.ac.jp/>

<「あいち ITS ワールド 2019」の概要>

開催期間: 2019年11月21日(木)～24日(日)

会場: ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)1号館内 / 名古屋市港区金城ふ頭 2-2

主催: 愛知県 ITS 推進協議会、中部経済新聞社

URL: <https://aichi-its.jp/itsworld/>